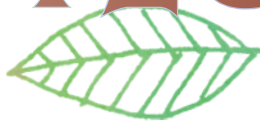


TEGO ネットだより浜田



「てご」とは手伝う（支援する）という意味の方言です

No. 159
2024. 8月号

特集 プログラミング授業・田んぼの生き物調査を行いました！

浜田市では、オーガニックビレッジの取組の一環として、子どもたちに有機農業に触れてもらう総合的学習を行っています。

6月7日（金）には、アイガモロボ開発者の中村哲也さんとプログラマーの松田優一さんを講師としてお招きし、弥栄小学校の5、6年生を対象にアイガモロボのプログラミング授業を行いました。

最初に、プログラミングの説明やアイガモロボのお話を聞き、続いて実際にプログラミングをやってもらいました。

子どもたちは、慣れないプログラミングに苦戦しながらも、夢中になって取り組んでくれました。

2時間目は、プログラミングをしたアイガモロボを持って田んぼへ。実際にアイガモロボを田んぼに浮かべ、プログラムどおりに動くかテストをしました。ロボットが動くと子どもたちからは歓声があがりました。

今回講師になっていただいた松田さんは、プログラマーをしながら農業もされており、農業への関わり方は田んぼや畑に直接入るだけでなく、ロボットの開発等いろいろな関わり方があることを教えていただきました。



▶ プログラミングの説明をする松田さん



▶ 田んぼでアイガモロボを走らせる子どもたち



▶ 虫取り網での採取（右…楠本さん）

7月4日（木）には、西日本農業研究センター（農研機構）の楠本良延さんらを講師にお招きし、同じく弥栄小学校で田んぼの生き物調査の授業を行いました。

最初に、生物多様性についてのお話をしていただき、田んぼの生き物が増えることで、クモやトンボも増えていき、米を食べる害虫を減らすことができることや、環境破壊により文明の崩壊があったとされるイースター島を例にして、生物多様性があることにより、人間が生きていることを子どもたちにわかりやすく説明いただきました。

続いて、田んぼへ向かい、生き物調査を行いました。最初は恐る恐るでやっていた子どもたちも、いろいろな虫を発見するたびに「これはなんだろう？」と興味津々で取り組んでくれました。調査した田んぼでは、サギの飛来やゲンゴロウやコオイムシ、ミズカマキリが多く見られ、評価の高いSランクとなりました。

こうした取組を通じて、子どもたちに生き物や自然について正しく理解してもらい、自分たちの環境を守る意識の醸成や次世代の担い手育成につなげていきます。

▶ 生き物を確認する子どもたち



【お知らせ】令和6年度浜田市大豆栽培研修会の開催について

浜田市では、8月21日（水）に、下記のとおり大豆栽培研修会を開催します。

井関農機株式会社を講師にお招きし、近年の大豆の市場動向や基本的な栽培技術の座学や中耕除草機の実演など、最新の大豆栽培の情報をお伝えします。

大豆の生産拡大を目指す方はもちろん、有機大豆の栽培に関心のある方もぜひご参加ください。



昨年の中耕除草機実演の様子

○日時：令和6年8月21日（水）13:30～15:30

○内容及び会場：

(1) 座学（13:30～14:30） 「大豆をめぐる最新の情報と栽培に役立つ技術」

弥栄会館2階大研修室（浜田市弥栄町長安本郷544-1）

(2) 現地研修（14:45～15:30） 「中耕除草機による除草作業の実演」

浜田市弥栄町三里 大豆ほ場（浜田市弥栄町三里イ52-1）

○講師：井関農機株式会社 夢ある農業ソリューション推進部 小林 省吾 氏

○参加費：無料 ○申込締切日：令和6年8月19日（月）

○申込方法：右記のQRコードより申込みいただくか、支援センターへ直接お申込みください。



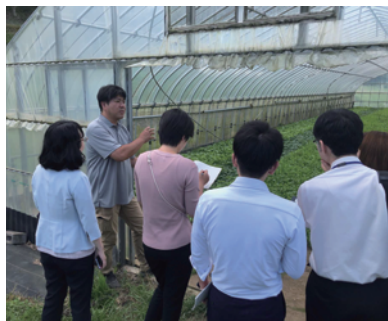
▲申込フォーム
はこちら

【オーガニックビレッジ】農林水産省の視察受け入れをしました

8月6日（火）に、農林水産省の農業環境対策課（有機農業推進班）の視察がありました。

今回の視察では、浜田市が進めるオーガニックビレッジの説明のほか、㈱小松ファームと（有）やさか共同農場へ視察いただきました。

中山間地域の厳しい条件の中で先進的に取り組まれている生産者の方からお話を伺い、理解を深めていただくことができました。



小松ファーム



やさか共同農場

【新規就農】農大・農業高校と浜田地方農業士会との交流会が開催されました

8月7日（水）に、浜田地域出身者や浜田地域での就農に関心を持つ農林大学生及び石見地域の農業高校生と浜田地方農業士会との交流会が開催されました。

本交流会は、今後の農業研修生や新規就農者等の育成を目的に毎年開催されており、今回は昨年10月に浜田市で新規就農された門本尚久さんが就農状況を報告された他、学生と農業士との意見交換も行われました。1人でも多くの学生が浜田市で就農されるよう引き続き支援をしていきます。



農業士との意見交換

当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様に配信しています。ご意見や記事掲載のご希望は下記までご連絡ください。

浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係）〒697-8501 浜田市殿町1番地

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.lg.jp



TEGO ネットだより
LINE 公式アカウント

